

国語科(2年)学習案内

1. 使用教科書・教材

伝え合う言葉 中学国語2(教育出版) 漢字ノート2年(新学社)
 国語便覧(浜島書店) すらすら基本文法(浜島書店)

2. 学習の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3. 評価の観点・方法

評価の観点		方法
知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。	定期テスト、漢字テスト、小テスト等
思考・判断・表現	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	定期テスト、ワークシートの記述、小テスト等
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養おうとしている。	授業の様子、提出物、授業記録、ワークシートの記述等
(1) 上の観点について、学習のまとまりごとにA～Cの3段階で評価する。 (2) 学期ごとにA～Cの観点別評価を総合して、1～5の5段階で評定する。		

4. 学習計画

	教材	目標	主な学習内容
4 月 ～ 7 月	虹の足	・詩の表現方法を知る。	・詩の音読・内容理解・比喩表現
	質問する力をつける	・積極的に聞き取る。	・自分の考えと比較しながら聞く
	タオル	・少年の気持ちの変化をまとめる。	・少年の心情・題名の意味するもの
	文法の小窓I	・活用のない自立語を理解する。	・名詞・連体詞、副詞、接続詞、感動詞
	新聞の投書を書く	・新聞の投書に対する意見文を書く。	・意見文の形式
	漢字の広場I	・まちがしやすい漢字についての理解を深める。	・まちがえやすい漢字
	日本の花火の楽しみ	・全体と部分の関係に着目して読む。	・文章全体と部分
7 月	水の山 富士山	・問いと答えの関係を確かめ、筆者の考えを捉える。	・問いと答えの関係
	硬筆	・横書きの字の配置に注視して書く。	・漢字と仮名の調和
	説得力のある提案をする	・話の構成を効果的に組み立てる。 ・根拠の適切さに注意する。	・構成・意見と根拠

	敬語	・敬語の特徴を知る。	・敬語のはたらきと用法
	構成を明確にして手紙を書く	・相手に対して適切な言葉を選ぶ。 ・書く内容を整理し、自分の考えをまとめる。	・手紙の形式・言葉遣い・推敲
	夢を跳ぶ	・集めた情報から適切なものを選ぶ。	・マッピング
	話し言葉と書き言葉	・話し言葉と書き言葉のそれぞれの特徴を捉える。	・話し言葉と書き言葉
	観点を明確にして伝える	・情報を整理し関係を理解し、適切に活用する。 ・図表等を用いて、聞き手に分かりやすく伝える。	・問題解決に向けた情報収集 ・図表の利用
	SNSから自由になるために	・小説と脚本を構成する情報を整理し、それぞれの効果について考える。	・筆者の主張
	漢字の広場2	・漢字の成り立ちについて理解を深める。	・漢字の成り立ち
9月	持続可能な未来を創るために	・持続可能な社会の実現に向け課題を共有し、行動する。	・情報と情報の関係 ・構成・論理展開・表現の効果
	紙の建築	・事例の役割や効果を確認しながら読む。	・事例と主張・構成
10月	根拠をもとに意見文を書く	・多様な考え方がある問題について根拠をもとに推論して考える。	・推論・意見と根拠・理由づけ
	活用のある自立語	・用言の活用と種類・用法を理解する。	・動詞・形容詞・形容動詞
11月	敦盛の最期	・文章の特徴を生かして朗読する。	・せりふの主語・心情の読み取り
	随筆の味わい	・古人の考えに自分の考えをもつ。	・筆者の考え方
	二千五百年前からのメッセージ	・漢文の表現に慣れ、内容について自分の考えをまとめる。	・情景把握・筆者の考え方
	坊ちゃん	・近代の小説を読む。	・作品のあらすじ
12月	短歌の味わい	・短歌を読み、情景や心情を理解する。	・情景や心情の読み取り
	夏の葬列	・人物の心情の変化を捉える。 ・人物描写の効果について理解する。	・人物の心情の変化・人称の使い分け
	映像作品の表現を考える	・絵コンテを構成する情報を整理し、効果について考える。	・情報の整理・絵コンテの描写
	漢字の広場3	・漢字の多義性について理解を深める。	・漢字の多義性
1月	ガイアの知性	・自然や知性に対する筆者の考えを捉える。	・問題と主張
	書きぞめを書く	・行書の特徴を考えて書く。	・行書の特徴
	記事を書く	・情報がわかりやすく伝わるように、文章を工夫する。	・情報整理の仕方
1月	相違点を明確にして聞く	・話し手の考えと自分の考えを比較したり、質問したりしながら、自分の考えをまとめる。	・意見と根拠・具体と抽象
	学ぶ力	・筆者のものの見方や考え方を捉える。	・文章の構成や展開・筆者の主張
	よりよい結論を導く討論する	・目的や役割をふまえて討論する。	・討論の仕方
	文法の小窓3	・付属語について理解する。	・助詞・助動詞
	豚	・詩の構成や展開をふまえ、詩の世界を豊かに想像する。	・連の関係
	走れメロス	・登場人物や語り手の考え方の理解を深める。	・全体の構成・語りの特徴
	言葉の小窓3	・日常生活で使う言葉をいつもと違う視点から捉え直す。	・類義語・対義語・多義語・同音語
3月	「連作ショートショート」を書く	・物語の構成や展開を意識して書き、表現の工夫や効果について考える。	・構成・論理展開・表現の効果
	漢字の広場4	・同音の漢字についての理解を深める。	・同音語